女子４８ｋｇ級

準決勝戦第１試合

初萩野　早映　　横四方固　　○３伊部　尚子
（米田柔整専門学校）　　（ぎふ柔道クラブ２４）

　両者、両袖を握る変則的な組手で争う。１分過ぎ、両者足技の応酬の中、伊部が萩野の右出足払を、左足からつばめ返で切り返し、有効を奪う。そのまま寝技に移行し、１分５５秒横四方固で一本勝。新人伊部、決勝戦に進出。

準決勝戦第２試合

３皆川　はるか　　合せ技　　○３山岸　絵美
（日大三高柔道クラブ）　　（三井住友海上火災保険）

　開始早々、両者組み手争いを演じるが、山岸は組み止めるや否や、開始１６秒に大外刈で技ありを奪い、そのまま横四方固で抑え、合せ技一本。開始４８秒の速攻で山岸は２年ぶり、３度目の決勝戦進出を果たす。

決勝戦

３伊部　尚子　　Ｇ・Ｓ優勢勝　　⊖３山岸　絵美
（ぎふ柔道クラブ２４）　　（三井住友海上火災保険）

　序盤は、山岸がやや優位に試合を進め、１分３５秒、伊部に指導１が与えられる。その後は攻防の乏しい試合展開が続き時間。ゴールデン・スコアによる延長戦も、互いに指を組み合って攻撃せず、開始４０秒に主審が副審を集めて協議。結果、両者に指導が与えられ、新ルール適用（累積）で指導２となった伊部の負が決まる。あっけない幕切れで、山岸の初優勝成る。